

(様式2)



平成29年1月10日

京丹後市議会議長 様

会派名 政友会
代表者氏名 由利敏雄



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 日程 平成28年11月24日(木) 1日限り
- 2 場所 ①防衛省
②衆議院第一議員会館
- 3 目的 ①基地再編交付金について陳情
②山陰近畿自動車道整備推進について要望
- 4 該当する政務活動費の用途項目
要請・陳情費
- 5 支出経費の内訳と金額
交通費 (議員2人分)

新幹線乗車券	京都駅~東京駅間	52,320円(往復分)
高速道路通行料金	宮津天橋立IC~京都南IC	3,140円(往路)
	京都南IC~宮津天橋立IC	3,140円(復路)
駐車料金	京都駅八条口前	2,000円
ガソリン代	㈱京丹後エネルギー野中給油所	2,587円
合計		63,187円

※ 実行程表 別紙のとおり

- 6 参加議員名 和田正幸、水野孝典(2名)
- 7 調査研究成果の概要、所見 下記のとおり

8 成果物、資料等 下記のとおり

- ① 「山陰近畿自動車道の早期供用に関する要望書」以外の要望書は表紙のみ添付)
- ② 決起大会次第（出席者名簿、配席表等）
- ③ 要請・陳情活動写真集
- ④ 受領した名刺（防衛省関係）
- ⑤ 活動に伴う実行程表
- ⑥ 領収書

活動内容と所見

① 防衛省

政友会をはじめ京丹後市議会議長ほか、市議会の超党派議員で防衛省に対し基地再編交付金について要望活動を行った。防衛省側対応者は、地方協力局長の深山延暁氏、及び施設管理課長の柘賀政浩氏。

要望内容としては、基地再編交付金等の充実延長、その他、基地設置に伴う安全安心対策のさらなる充実を求めた。また、意見交換では、基地内のトイレ設置場所問題の善処や、市民と軍関係者との交流事業の紹介等が行われた。

経ヶ岬Xバンド基地を抱える京丹後市と防衛省など関係機関がさらに率直に意見交換を行い、基地設置に伴う負担に対する応分の国の財政的措置とともに、市民の安全と安心の向上のため、引き続き努力していくことが必要である。またわが国の安全を確保し、自由と民主主義を普遍的な価値観として共有する諸国との友好、連帯を基本にしながら、日米安全保障条約や日米地位協定の中身についても、しっかりと勉強していかなければならないと感じた要望活動であった。

② 衆議院第一会館

山陰近畿自動車道整備推進決起大会が開催され、関係地の議員として参加した。

同大会では、石破衆議院議員をはじめ、山田京都府知事が主催者としてあいさつを行い、来賓あいさつのあと要望書が国交省関係者に手渡された。

また、意見発表の中では三崎市長が力強く決意表明を行った。最後にがんばろう三唱を行って閉会した。

国会議員、関係地域の知事、府県議会議員、市町議会議員、商工・観光関係者などが一堂に会し、山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて心をつにじた意義ある大会であった。参加した和田、水野両議員も事業促進に向け、認識と決意を新たにした。